

令和8年度

年間指導計画表

滋慶学園高等学校

[illegible]

令和8年度

年間指導計画表

滋慶学園高等学校

科目	歴史総合	単位数	2	年次	1	担当者	長野 康平	
教科書等	歴史総合(東京書籍)		面接指導時数	2	レポート提出回数	6	試験回数	2
学習目標	近現代の歴史の変化を世界と日本の関わりの中で理解し、資料を活用して情報を調べまとめる力を身につけるとともに、歴史的事象の意味やつながりを多面的・多角的に考察して説明・議論する力を養い、よりよい社会の実現に向けて主体的に課題を追究し、日本の歴史への理解と他国や他文化を尊重する態度を深める。							
レポート内容	単 元	学 習 内 容			メディア利用学習	学習内容		
第1回 レポート	序章 歴史の扉 第1章 近代化と私たち	1節 近代化への問い 2節 アジアの繁栄と西洋近代の形成			第8回 第一次世界大戦と戦後の世界 (NHK高校講座) ※放送はレポート第3回の内容	① 大衆社会の時代 ② 第一次世界大戦の展開 ③ 国際協調体制の形勢		
第2回 レポート	第1章 近代化と私たち	3節 世界の一体化と多様な近代化 4節 近代化と現代的な諸課題						
第3回 レポート	第2章 国際秩序の変化や大衆化の私たち	1節 国際秩序の変化や大衆化への問い 2節 第一次世界大戦と大衆社会						
第4回 レポート	第2章 国際秩序の変化や大衆化の私たち	3節 経済危機と第二次世界大戦 4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題						
第5回 レポート	第3章 グローバル化と私たち	1節 グローバル化への問い 2節 冷戦と世界経済						
第6回 レポート	第3章 グローバル化と私たち	3節 世界秩序の変容と日本 4節 現代的な諸課題の形成と展望						
面接指導 〈スクーリング〉	スクーリングでは、各回レポートに関係する範囲を解説します。出席するときには必ずレポートを持参してください。また、レポート作成に参考になる資料も活用するため、必ずメモをとれるようにノートやルーズリーフも用意しましょう。レポートや試験を取り組む上での問題点を解消し、理解を深め、新たな発見を得られるような授業にしたいと思います。必要出席時数の確保だけにこだわらず、積極的に出席してください。							
評価の観点と方法	レポートの提出時期や内容を考慮したレポート点と定期考査の得点、スクーリング時の取り組み状況などを総合的に加味し評価する。							

令和8年度

レポート作成については問題文をよく読み、教科書・学習書をていねいに調べるのが基本になります。あせらずに粘り強くレポートを作成してください。授業やレポートなど興味があった物事については色々と調べてみてください。現代の日本が抱える課題の多くは、歴史的に形成されてきたものです。それらの課題を解決していくためには、歴史的な思考力、公正な判断力、豊かな表現力を身につけることが必要です。これらのねらいを達成できるようにしっかり学習しましょう。

令和8年度

年間指導計画表

滋慶学園高等学校

科目	公共	単位数	2	年次	1	担当者	長野 康平	
教科書等	公共 (東京書籍)		面接指導時数	2	レポート提出回数	6	試験回数	2
学習目標	現代社会のさまざまな課題について資料をもとに必要な情報を適切に調べて理解し、多面的・多角的に考えて公正に判断し議論する力を養うとともに、よりよい社会の実現を目指して主体的に課題解決に取り組み、公共の一員としての自覚や国や社会に対する責任を深める							
レポート内容	単 元	学 習 内 容			メディア利用学習		学習内容	
第1回 レポート	第1部 「公共」のとりま	第1章 青年期を生きる私たち 第2章 他者とともに生きる人間としてのあり方 第3章 公共的な空間における倫理 第4章 公共的な空間における基本原理			第4回 民主政治と政治参加① (NHK高校講座) ※放送は第2回レポートの内容		① 私たちの民主政治 ② 地方自治のしくみと役割 ③ 国会内閣のしくみと役割	
第2回 レポート	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第1章 民主政治と私たち テーマ1						
第3回 レポート	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第2章 法の働きと私たち テーマ2・3・4						
第4回 レポート	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第3章 経済社会で生きる私たち テーマ5・6・7						
第5回 レポート	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第4章 私たちの職業生活 テーマ8・9 第5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ10・テーマ11						
第6回 レポート	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち 第3部 持続可能な社会づくりに参画するために	第5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ12・テーマ13						
面接指導 〈スクーリング〉	スクーリングでは、各回レポートに関係する範囲を解説します。出席するときには必ずレポートを持参してください。また、レポート作成に参考になる資料も活用するため、必ずメモをとれるようにノートやルーズリーフも用意しましょう。レポートや試験を取り組む上での問題点を解消し、理解を深め、新たな発見を得られるような授業にしたいと思います。必要出席時数の確保だけにこだわるのではなく、積極的に出席してください。							
評価の観点と方法	レポートの提出時期や内容を考慮したレポート点と定期考査の得点、スクーリング時の取り組み状況などを総合的に加味し評価する。							

科目	生物	単位数	4	年次	1～3	担当者	高橋 萌		
教科書等	生物(東京書籍)		面接指導時数		16	添削指導回数	12	試験回数	2
学習目標	「生物基礎」との関連を図りながら、生物や生物現象をさらに広範囲に取り扱い、生物学的に探究する能力と態度を身に付けさせる。生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深めさせ、科学的な自然観を育てる。観察・実験を通して自然を科学的に探究する能力を育てる。さらに、実験に対する目的、仮説、準備、方法、結果、考察、発表という手順に従ったレポートを作成する能力を育てる。命の基盤を学習することで生命に対する畏敬の念を育て、生命を尊重する精神を養う。								
添削指導	単 元	学 習 内 容	面接指導	学習内容	メディア学習	学習内容			
第1回	1編 生物の進化	1章 生命の起源と細胞の進化 2章 遺伝子の変化と進化のしくみ	第1回	生命の起源と細胞の進化	第1回 (東京書籍)	1編 生物の進化 進化の定義と自然選択による進化 遺伝子レベルでみる進化			
第2回	1編 生物の進化	2章 遺伝子の変化と進化のしくみ	第2回	遺伝子の変化と進化のしくみ	第2回 (東京書籍)	1編 生物の進化 生物の系統分類 量長種のなかのヒト 人類の出現と変遷			
第3回	1編 生物の進化	3章 生物の系統と進化	第3回	生物の系統と進化	第3回 (東京書籍)	2編 生命現象と物質 光合成			
第4回	2編 生命現象と物質	1章 細胞と物質	第4回	細胞と物質	第4回 (東京書籍)	3編 遺伝情報の発現と発生 DNAの複製 遺伝情報の流れ RNAと転写			
第5回	2編 生命現象と物質	2章 代謝とエネルギー	第5回	代謝とエネルギー	第5回 (東京書籍)	3編 遺伝情報の発現と発生 原核生物の遺伝子発現の調節 真核生物の遺伝子発現の調節 選択的遺伝子発現と細胞分化			
第6回	3編 遺伝情報の発現と発生	1章 遺伝情報とその発現	第6回	代謝とエネルギー	第6回 (東京書籍)	4編 生物の環境応答 ニューロンの興奮 興奮の伝導 興奮の伝達			
第7回	3編 遺伝情報の発現と発生	2章 発生と遺伝子発現	第7回	遺伝情報とその発現	第7回 (東京書籍)	4編 生物の環境応答 花芽形成と環境要因の影響 果実の形成と成熟のしくみ 器官の老化と脱落のしくみ			
第8回	3編 遺伝情報の発現と発生	3章 遺伝子を扱う技術	第8回	遺伝情報とその発現	第8回 (東京書籍)	5編 生態と環境 個体間の相互作用 種間の相互作用			
第9回	4編 生物の環境応答	1章 動物の刺激の受容と反応 2章 動物の行動	第9回	発生と遺伝子発現	第9回 (東京書籍)	5編 生態と環境 食物網と物質生産 生態系の物質収支と生態ピラミッド			
第10回	4編 生物の環境応答	3章 植物の環境応答	第10回	遺伝子を扱う技術	第10回				
第11回	5編 生態と環境	1章 個体群と生物群集	第11回	動物の刺激の受容と反応	第11回				
第12回	5編 生態と環境	2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	第12回	動物の行動	第12回				
第13回	5編 生態と環境	2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	第13回	植物の環境応答	第13回				
第14回	5編 生態と環境	2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	第14回	個体群と生物群集	第14回				
第15回	5編 生態と環境	2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	第15回	生態系の物質生産と物質循環	第15回				
第16回	5編 生態と環境	2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	第16回	生態系と人間生活	第16回				
面接指導 <スクーリング>	面接指導において、教科書に準じた内容をICTと授業プリント、問題集などを活用して授業を行っていき、基本的な概念や原理・法則の理解を図る。また、観察、実験などを行うことで科学的に探究する力と探求しようとする態度を養い、科学に対する興味・関心を高める。								
評価の観点と方法	レポートと考査の得点及び、レポート提出状況や面接指導(スクーリング)中の取り組みなどを総合的に評価する。								

令和8年度

年間指導計画表

滋慶学園高等学校

科目	音楽	単位数	2	年次		担当者	森田香奈子
教科書等	音楽 I MOUSA1 (教育芸術者)	面接指導時数	8	レポート提出回数	6	試験回数	2
学習目標	音楽の諸活動を通して知識と技能を高め、音楽理解を深めるとともに、音楽に対する豊かな感性と心情を育む。						
レポート内容	単 元	学 習 内 容		メディア利用学習	学習内容		
第1回 レポート	①	楽典①	音名、音符と休符	第1回 (NHK)	暮らしの中にある音や音楽		
	②	歌唱	むこうむこう、この道	第2回 (NHK)	日本のポップスを歌う		
第2回 レポート	①	楽典②	拍子、音楽記号	第3回 (NHK)	音楽のかたちと社会のかたち		
	②	創作①	オノマトペでリズムアンサンブル				
第3回 レポート	①	舞台芸術	オペラ、ミュージカル、バレエ	第4回 (NHK)	身のまわりの音を取り込む		
	②	オペラ	カルメン	第5回 (NHK)	リズムを表現しよう		
第4回 レポート	①	日本の伝統音楽①	雅楽、能、箏、尺八	第6回 (NHK)	言葉の音楽性		
	②	歌曲	Heiden roslein (野ばら)	第7回 (NHK)	儀式や式典の音楽		
第5回 レポート	①	民謡	郷土の民謡と芸能	第8回 (NHK)	現代のポピュラー音楽		
	②	日本の伝統音楽②	箏				
第6回 レポート	①	音楽史	西洋音楽				
	②	創作②	旋律の雰囲気を変化させよう				
面接指導 〈スクーリング〉	スクーリングでは各回レポートの締切日直近回のレポートを解説します。音楽室にある楽器を使って実技演習を行います。音楽の知識と技能の習得を目指し、音楽の魅力を味わえるような授業にしたいと思います。						
評価の観点 と方法	レポート提出時期や内容を考慮したレポート点と単位認定試験の得点、スクーリング時の取り組み状況などを総合的に加味し評価する。						

科目	英語コミュニケーションⅡ		単位数	4	年次		担当者	居合 育子	
教科書等	All Aboard! English Communication //		面接指導時数		16	添削指導回数	12	試験回数	2
学習目標	1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。								
添削指導	単 元	学 習 内 容			面接指導	学習内容	メディア学習	学習内容	
第1回	Pre-Lesson My Plans for This Year Lesson 1 A Colorful Island	今年の計画について考え、クラスメートと対話したり、インタビューしたりする。 イタリアのブラーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。 [言語材料]関係代名詞: what			第1回	Pre-Lesson Lesson 1	第1回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 1	
第2回	Lesson 2 With the Beatles	曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。 [言語材料]比較表現: more, the most			第2回	Lesson 2	第2回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 2	
第3回	Lesson 3 Wild Men	ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。 [言語材料]itの用法			第3回	Lesson 3	第3回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 3	
第4回	Lesson 4 Little Hero	世界最小の島であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力と不屈の心について考える。 [言語材料]間接疑問文			第4回	Lesson 4	第4回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 4	
第5回	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。 [言語材料]to不定詞を含む表現			第5回	Lesson 5	第5回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 5	
第6回	Reading 1 Mujina	江戸時代を舞台にした怪談を読み、情景や登場人物の心情を読み取る。			第6回	Reading 1	第6回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 6	
第7回	Lesson 6 Seeds for Future Generations	海外の高校生に向けた、伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継続について考える。 [言語材料]動詞の目的語になるif節			第7回	Lesson 6	第7回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 7	
第8回	Lesson 7 Over the Wall	世界中で壁画を描く活動についての話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。 [言語材料]関係副詞: where, when			第8回	Lesson 7	第8回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 8	
第9回	Lesson 8 Inspiration from Nature	生物模倣についてのオンライン講演の授業を通して、自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。 [言語材料]知覚動詞			第9回	Lesson 8	第9回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 9	
10回	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate	チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。 [言語材料]使役動詞			第10回	Lesson 9	第10回 (東京書籍) (NHK高校講座)	Lesson 10	
11回	Lesson 10 Fighting Angel	医療と看護の発展に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。 [言語材料]分詞構文			第11回	Lesson 10			
12回	Reading 2 Bear's Pie	「アメリカで、ある小さなレストランを営む夫婦には、10年前に家を出た息子がいた」という内容の朗読劇の結末を考えて、それを演じる。			第12回	Reading 2			
面接指導 スクリーニング	WORKBOOKを活用しながら、各Lessonの情報を読み取って概要や要約にまとめる学習を行う。 学んだ語句や表現を用いて自分の考えを話したり、書いたりする学習を行う。								
評価の観点 と方法	①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度) ②本文の要約(各LessonのSummary)の音読やPair Talk, Fun TalkあるいはActivityの各Stepへの取り組みを教員または生徒同士が評価する。(知識・技能、思考・判断・表現) 評価項目: 取り組みの熱心さ、声の大きさ、発音の正確さなど ③本文の内容について読み取り、聞いたことを理解しているかを筆記テストする。(知識・技能、主体的に学習に取り組む態度) ④各レッスンの文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。(思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度) ⑤課題の内容や提出状況(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)								

令和8年度

年間指導計画表

送康華園高第學校

科目	ビジネス基礎	単位数	2	年次	1～3	担当者	久安 歩		
教科書等	ビジネス基礎(実教出版)		面接指導時数		4	添削指導回数	4	試験回数	2
学習目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを旨とする。								
添削指導	単 元	学 習 内 容		面接指導	学習内容	メディア学習	学習内容		
第1回	1章 商業の学習とビジネス 2章 ビジネスとコミュニケーション 3章 経済の流通の基礎	いざビジネスのせかいへ 私たちの社会とビジネス コミュニケーション ビジネスマナー 情報の入手と活用 経済の仕組みとビジネス 経済活動と流通		第1回	ビジネスとコミュニケーション	第1回 (NHK)	1回 私たちの社会とビジネス 2回 ビジネスとコミュニケーション		
				第2回	さまざまなビジネス	第2回 (NHK)	12回 ビジネスと企業 16回 雇用		
第2回	4章 さまざまなビジネス	ビジネスの種類 小売業 卸売業 物流業 金融業 情報通信業		第3回	企業活動の基礎	第3回 (東京書籍)			
第3回	5章 企業活動の基礎	ビジネスと企業 マーケティングの重要性 資金調達 財務諸表の役割 企業活動と税 雇用		第4回	ビジネス計算 身近な地域ビジネス	第4回 (東京書籍)			
第4回	6章 ビジネスと売買取引 7章 ビジネス計算 8章 身近な地域ビジネス	売買取引の手順 代金決済 ビジネス計算の基礎 ビジネス計算の応用 さまざまな地域の魅力と課題 地域ビジネスの動向		第5回		第5回 (東京書籍)			
第5回			第6回	第6回 (東京書籍)					
第6回			第7回	第7回 (東京書籍)					
第7回			第8回	第8回 (東京書籍)					
第8回			第9回	第9回 (東京書籍)					
第9回			第10回	第10回 (東京書籍)					
第10回			第11回	第11回 (東京書籍)					
第11回			第12回	第12回 (東京書籍)					
第12回			第13回						
			第14回						
			第15回						
	第16回								
面接指導 <スクーリング>	教科書、ワークシート、タブレット、パソコンを状況に応じて使用しながら、必要な知識や技能を身につけていく。								
評価の観点と方法	レポートの提出状況や内容、定期考査の得点、スクーリングでの取り組み状況などを総合的に加味し評価します。								

令和8年度

年間指導計画表

滋慶学園高等学校

科目	キャリアデザインⅠ	単位数	2	年次	1～3	担当者	高橋 萌	
教科書等	Hand-book of Life Style (滋慶教育科学研究所)		面接指導時数	4	添削指導回数	4	試験回数	2
学習目標	自分の将来の夢や生き方を主体的に考え、心身の健康と安全を守りながら、社会の一員として責任ある行動がとれるようになることを目指す。そのために、他者と円滑にコミュニケーションし、思いやりを持って関わり、トラブルや災害・緊急時に適切に判断・行動する力を身につける。また、SNSを含む日常生活の中での危険や誘惑中傷を理解し、自分と他者の尊厳を守る態度と、健康的な生活習慣を選択できる力を養う。							
添削指導	単 元	学 習 内 容	面接指導	学習内容	メディア学習	学習内容		
第1回	第1章 プロの職業人を目指すにあたって	・プロへのビジョン ・夢を実現する3つの基本フォーム ・夢を実現するための3つの行動原則	第1回	自己や他者を知る	第1回			
第2回	第2章 学校生活編 第3章 日常生活編	・今日も笑顔であいさつを ・コミュニケーション ・身だしなみ ・パソコンを上手に使うために	第2回	ネットモラルについて	第2回			
			第3回	健康について	第3回			
第3回	第3章 日常生活編	・健康に役立つ情報集	第4回	トラブルについて	第4回			
第4回	第3章 日常生活編	・災害・事故から身を守るために ・トラブルにあわないために	第5回		第5回			
第5回			第6回		第6回			
第6回			第7回		第7回			
第7回			第8回		第8回			
第8回			第9回		第9回			
第9回			第10回		第10回			
第10回			第11回		第11回			
第11回			第12回		第12回			
第12回			第13回					
			第14回					
			第15回					
			第16回					
面接指導 (スクーリング)	自分を理解し、夢に向かう力、他者を尊重してコミュニケーションする力、健康で安全な生活を選択する力、トラブルや災害に冷静に対応する力、社会の一員として責任ある行動をとる力などを養う。							
評価の観点と方法	キャリア・健康・安全・情報モラルなどの内容を正しく理解しているか、学習に積極的に取り組み、日常生活で実践しようとしているかなど、レポートや面接指導を中心に総合的に判断し評価する。							

滋慶学園高等学校

科目	総合的な探究の時間	単位数	1	年次	1	担当者	
教科書等		必要出席回数	2	レポート提出回数	2	試験回数	
学習目標	自ら課題を設定し、よりよく問題を解決できる資質や能力を育成するため、横断的・総合的な学習をとおして主体的・創造的・協同的に探究活動に取り組む態度を育て、学ぶ姿勢やものの考え方を身に付けさせ、自分の在り方・生き方を確立させる。						
レポート内容	単 元		学 習 内 容				
第1回 レポート	①	オリエンテーション	科目の目的と年間計画の説明				
	②	自分を見つめる	性格適性検査、検査結果による自己分析				
第2回 レポート	③	資格と職業	ワークショップ形式「資格と職業」研究				
	④	社会人講座	情報および各教科に関連する内容				
面接指導 〈スクーリング〉	インターンシップや地域行事への参加などの体験的学習も積極的に取り入れる。						
評価の観点 と方法	①本学習への関心・意欲・態度②問題解決に関する諸能力③キャリアに関する技能・表現力④本学習を通しての知識・理解とそれらを生かす力などを総合的に判断し、学年末に文章で表記します。						

滋慶学園高等学校

科目	総合的な探究の時間	単位数	1	年次	2	担当者		
教科書等			必要出席回数	2	レポート提出回数	2	試験回数	
学習目標	自ら課題を設定し、よりよく問題を解決できる資質や能力を育成するため、横断的・総合的な学習をとおして主体的・創造的・協同的に探究活動に取り組む態度を育て、学ぶ姿勢やものの考え方を身に付けさせ、自分の在り方・生き方を確立させる。							
レポート内容		単 元	学 習 内 容					
第1回 レポート	①	就業体験先・進学先研究	就業体験先の業種確認・研究、進学先の研究内容研究・分析					
	②	事業所分析	就業体験先を選択・決定する					
第2回 レポート	③	就業体験・学校訪問	各事業所にて就業体験、学校訪問					
	④	企業人・先輩との懇談	企業人・先輩からさまざまな体験談を聞き、各自の進路研究					
面接指導 〈スクーリング〉		インターンシップや地域行事への参加などの体験的学習も積極的に取り入れる。						
評価の観点 と方法		①本学習への関心・意欲・態度②問題解決に関する諸能力③キャリアに関する技能・表現力④本学習を通しての知識・理解とそれらを生かす力などを総合的に判断し、学年末に文章で表記します。						

滋慶学園高等学校

科目	総合的な探究の時間	単位数	1	年次	3	担当者	
教科書等		必要出席時数	2	レポート提出回数	2	試験回数	
学習目標	自ら課題を設定し、よりよく問題を解決できる資質や能力を育成するため、横断的・総合的な学習をとおして主体的・創造的・協同的に探究活動に取り組む態度を育て、学ぶ姿勢やものの考え方を身に付けさせ、自分の在り方・生き方を確立させる。						
レポート内容	単 元		学 習 内 容				
第1回 レポート	①	SDGs	17の目標とは？ 目標達成するための取り組み				
第2回 レポート	①	AI倫理	AIに人権を認めるべきか ディープフェイクは社会にどんな影響を与えるか				
面接指導 〈スクーリング〉	ICT機器も活用しながらの授業を実施						
評価の観点 と方法	①本学習への関心・意欲・態度②問題解決に関する諸能力③本学習を通しての知識・理解とそれらを生かす力などを総合的に判断し、学年末に文章で表記します。						

令和8年度

年間指導計画表

滋慶学園高等学校

科目	特別活動	単位数		年次	1～3	担当者	
教科書等			必要出席 時数	30 ※各年次 (10)	レポート提出 回数		試験回数
学習目標	集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団生活に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成することを目指す。						
月	学習の内容						
4月	入学式・始業式・校外学習・調理実習・HR活動 等						
5月	交通安全教室・ネット道德講座・HR活動 等						
6月	クリーン作戦・HR活動 等						
7月	非行防止教室・進路学習・HR活動 等						
8月	HR活動 等						
9月	終業式・国際教育活動・食育講座・HR活動 等						
10月	始業式・避難訓練・スポーツデー・HR活動 等						
11月	秋祭り・HR活動 等						
12月	クリスマスイベント・職業体験セミナー・HR活動 等						
1月	HR活動 等						
2月	終業式・HR活動 等						
3月	卒業式						
面接指導 〈スクーリング〉	様々な活動を通して、集団活動の意義を学び、活動の中から見出した課題などを仲間と話し合い、合意形成や意思決定をしながら解決に導けるようにする。 また、活動の中で身につけたことを活かせるようにする。						